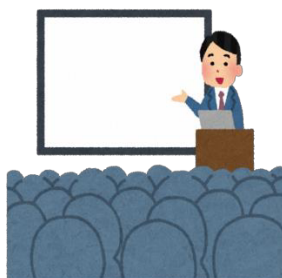


# 令和 3 年度 境港市市民活動 推進補助金事業 実績報告集



境港市総務部地域振興課企画係

～ 目 次 ～

◎令和3年度採択団体一覧 . . . . . P 1

◎令和3年度事業実績

(1) 一般事業 . . . . . P 2

(2) 緑化事業 . . . . . P 7

令和3年度市民活動推進補助金採択団体一覧



	事業名	団体名	総事業費	補助対象額	交付決定額	交付確定額	区分	回数
1	美保関沖事件回想大展示会	美保関沖事件慰霊の会	626,745	462,577	300,000	300,000	一般	1回目
2	第7回平和のための戦争展	平和のための戦争展境港市実行委員会	225,874	222,538	111,000	111,000	一般	6回目
3	キャンドルナイトin境港2021	キャンドルナイトin境港実行委員会	188,648	184,458	120,000	120,000	一般	1回目
4	市内の水辺における安全活動	境港サーフレスキューチーム	100,704	69,175	34,000	34,000	一般	3回目
5	水木しげる生誕100周年記念事業	水木しげるロード振興会	384,992	300,269	242,000	196,000	一般	1回目
6	花いっぱいふれあい事業	鳥取県立境港総合技術高等学校ボランティア同好会	75,642	75,642	60,000	60,000	緑化	16回目
7	竹内西緑地への桜苗の植栽及び管理	竹内マツ植樹隊	1,488,910	227,700	60,000	60,000	緑化	10回目
8	しらおの森は花いっぱい	境港市立外江小学校PTA	89,769	89,769	60,000	60,000	緑化	18回目
9	花いっぱい ふれあい運動	上道小学校PTA	90,000	90,000	60,000	60,000	緑化	18回目
10	花いっぱい運動	境港市立余子小学校保護者と先生の会	75,624	75,624	60,000	60,000	緑化	6回目
11	花いっぱい！中浜小学校	中浜小学校保護者と先生の会	47,410	47,410	32,000	32,000	緑化	5回目
合計			3,394,318	1,845,162	1,139,000	1,093,000		

※総事業費・補助対象額は実績を記載。その実績により交付確定額を算出。

交付決定額は申請時の補助対象額から算出。

区分	件数	補助金額
新規	0件	0
一般	5件	761,000
緑化	6件	332,000
合計	11件	1,093,000

## 令和3年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	美保関沖事件回想大展示会			
事業主体	美保関沖事件慰霊の会			
補助区分	一般事業	団体補助回数（通算）		1回目
補助金額	300,000円	総事業費	626,745円	補助対象額 462,577円
事業内容	<p>【事業内容】            蕨、大和、63隻連合艦隊の模型の展示、パネル約400枚の展示を行った。「歴史を語り継ぐー事件の記憶を新たに」と題して高橋一清氏の講演会を行った。</p> <p>【開催（実施日）】            展示：令和3年9月4日（土）～20日（月祝）      講演：令和3年9月20日（月祝）</p> <p>【実施場所】            展示：海とくらしの史料館      講演：米子市公会堂</p> <p>【参加人数】            展示：793名      講演：127名</p>			
				



自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。 実行委員長逝去と展示物の作成を主管する会長の入院が発生し、展示物の製作内容と制作方法が変わった為、需用費と原材料の比率が変わった。 また集客に重要視されていなかったチラシの枚数が、各所からの要求で2,000枚から5,800枚と増えた。
事業目的を達成できたか	米子市で開催せざるを得なかった講演会の入場者が、目標に比べて少なかったが、展示会に関しては目標500人に対し793人（+有料入場者531人のかなりの人数）と、大幅に上回った。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	アンケートを実施した結果、美保関沖事件と慰霊碑の詳細に対し、多くの人から「事件の詳細を初めて知った。この展示会を継続してほしい」との意見が寄せられている。
事業運営の自立に向けた方針	今回全国規模で話題になった沈没艦「蕨」の発見には、九州大学をはじめ多くの企業による無償の調査協力が有った。3回の調査費用を金額に直すと1,000万円でも不可能であったかと思われる。後の“蕨”の自力での海中調査は自力では無理であるが、同様の展示に関しては公の補助を、海中記念碑の設置に関してはクラウドファンディングの利用も考え継続したい。
今後の課題	アンケートにも多数の人からの声で、「この展示会を継続、若しくは常設して欲しい」と聴く。私的団体でこの展示場を開設するのは困難である。よって慰霊塔を単なる建造物としてではなく歴史的な重要文化財と指定し、常設の展示場設置に向けた運動を継続したい。
補助制度についての意見	展示会の企画当初、運営費に対し寄付金がどれだけ集まるか不明な中、この制度によりどれだけ力付けられたか分からない程であった。結果としてこの事業に市の税金を使わせて頂くが、市民に対し十分な貢献が出来たと考えている。

## 令和3年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	第7回平和のための戦争展			
事業主体	平和のための戦争展境港市実行委員会			
補助区分	一般事業	団体補助回数（通算）		6回目
補助金額	111,000円	総事業費	225,874円	補助対象額 222,538円
事業内容	<p>【事業内容】 戦争遺品、当時のくらしで使用した用具、写真等の展示を行った。「甥が語る水木しげるとその戦争観」と題して飯塚藤兵衛氏の講演会を行った。戦争体験者による語る会を開催した。</p> <p>【開催（実施日）】 令和3年11月27日（土）・28日（日）</p> <p>【実施場所】 しおさい会館</p> <p>【参加人数】 327名</p>			
				




自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。選挙により会場が使用出来なくなり、日程を変更するなどポスター、チラシなどの印刷を再度行った。
事業目的を達成できたか	戦争の悲惨さと、平和の大切さを考えてもらうことが出来た。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	前回に続けて小学校に平和学習の研究作品を展示協力してもらうことが出来て、市民からの良い評価を頂いた。感想などでも継続を期待する意見を毎年頂いている。平和を願う主旨を理解してもらい支援も広がっていると評価している。
事業運営の自立に向けた方針	補助金以外の財源は各団体の分担金による運営を行っているので行事を行うことは財政的に大変です。
今後の課題	市民のみなさんに今後とも継続して平和の大切さを考えてもらえるよう、そして参加の輪が少しでも大きく広がるよう努力していきたい。
補助制度についての意見	いろいろな市民活動が行われているなか財政的にも弱小な団体もあります。少しでも補助をしていただける制度というものは平和を伝承していくことにとって大変ありがたく貴重なものと考えています。

## 令和3年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	キャンドルナイトin境港2021			
事業主体	キャンドルナイトin境港実行委員会			
補助区分	一般事業	団体補助回数（通算）		1回目
補助金額	120,000円	総事業費	188,648円	補助対象額 184,458円
事業内容	<p>【事業内容】 キャンドルを照らし、極力電気を使わないイベントとすることで環境問題を考える機会とした。市内の事業所や団体によるマーケットやコンサートなどのステージイベントを開催した。</p> <p>【開催（実施日）】 令和3年6月19日（土）</p> <p>【実施場所】 海とくらしの史料館 中庭</p> <p>【参加人数】 大人172名、子ども44名 計216名、ライブ配信184名（当日）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>			



自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ。
事業目的を達成できたか	イベントを楽しみながら、参加者、主催者共に環境に優しいスローライフについて思いを深める時空を共有できた。コロナ禍であっても感染防止策に最大限の配慮をし、安全に実施できた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	ライブ配信は、当日184回、その後のアーカイブについては279回視聴されるなど、多くの方に楽しんでいただき、今後への期待を実感できた。
事業運営の自立に向けた方針	ライブ配信を通じ、団体web訪問者が増えたので、今後は継続的な情報発信を行っていく。それにより事業や団体についての理解、協力が深まり、財政面、運営面での自立に繋がる支援が生まれることを期待している。
今後の課題	18年間イベントを継続してきたが、市民が手を取り合って環境に優しい暮らしへの提案やメッセージを発信し続けることは意義深い。今後更にその輪を広げていくために、多様な個人、団体の賛同を得ていきたい。
補助制度についての意見	ライブ配信を補助金活用で実施でき感謝している。また、補助金活用により、事業計画から実施まで、市民に理解されることを意識し、緊張感を持って取り組むことに繋がった。

## 令和3年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	市内の水辺における安全活動			
事業主体	境港サーフレスキューチーム			
補助区分	一般事業	団体補助回数（通算）		3回目
補助金額	34,000円	総事業費	100,704円	補助対象額 69,175円
事業内容	<p>【事業内容】 監視・救助活動及び海岸の清掃活動や、「浮いて待て」教室の実施により、地域住民（特に子どもたち）の水辺における安全意識を高めつつ、地元の海に親しむ意識を育んだ。</p> <p>【開催（実施日）】 令和3年7月～8月 ①監視活動（7回） ②浮いて待て教室（市内1校）</p> <p>【実施場所】 ①境港市佐斐神町 美保湾展望ビーチ ②中浜小学校</p> <p>【参加人数】 ①会員延べ8名、一般の参加者延べ129名</p>			
	  			

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。 救助艇を使用しなかったため、ボート保険や燃料代金が減額となった。また、ゴミ袋も購入していない。ボート運搬用として新規にキャリア一式を購入した。
事業目的を達成できたか	真夏の週末7日間、ビーチにおける監視活動を実施し、遊泳者の安全を確保することができた。 新型コロナウイルスの影響で講習の依頼が減少したが市内1小学校にて計5時間浮いて待て教室を実施し、地域住民（特に子供たち）の水辺における安全意識を高めることができた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	救助講習会を開催し、新規会員3名の入会に繋がった。 4個人様より活動に対するご理解を頂き、協賛金による支援を頂いた。
事業運営の自立に向けた方針	今後も補助金や協賛金による支援を受け有効活用出来るよう活動していきたい。
今後の課題	レスキューボードやテントなど大型の機材を活動毎に搬入する作業が大変煩雑となっている。期間の機材置き場を整備頂くと大変助かります。
補助制度についての意見	ボラティア活動を行うにあたり、大変有効な制度である。


## 令和3年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	水木しげる生誕100周年記念事業				
事業主体	水木しげるロード振興会				
補助区分	一般事業	団体補助回数（通算）		1回目	
補助金額	196,000円	総事業費	384,992円	補助対象額	300,269円
事業内容	<p><b>【事業内容】</b>                      水木しげる先生の生誕100周年を境港市民に新聞発行等によって広報し、商店街の賑わいや妖怪文化を伝えるため、①ゲゲゲのゲタ積み大会、②ゲゲゲ忌、③水木しげるロード大感謝祭、④ゲゲゲの謎解き等のイベントを開催した。</p> <p><b>【開催（実施日）】</b>                      ①11月14日(日)、②11月28日(日)～30日(火)、③12月31日(金)～1月1日(土)                      ④3月1日(火)～3月13日(日)</p> <p><b>【実施場所】</b>                      水木しげる記念館、水木しげるロード、周辺店舗</p> <p><b>【参加人数】</b>                      ①40名、②600名（キャラメル配布数）、③100名（せんべい配布数）、④254名</p>				
					

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。コロナ禍により、水木しげる先生 生誕祭のステージ出演の調整ができなかったため減額となった。
事業目的を達成できたか	達成できました。水木しげる生誕100周年の告知活動と、お祝いの各種イベントを通して境港市民にも多くご参加いただき楽しんでいただいた。また、観光客の方から、「地域の方との触れ合いを通して境港の方の温かい人柄に触れた」等、嬉しい感想をいただいた。 ●ゲゲゲのゲタつみ大会は受付開始後すぐに募集定員の20チーム（40名）に達し、例年よりスムーズに進み盛り上がった。 ●ゲゲゲの謎解きは、13日間の開催で「あいことば」入力フォームへの回答者が254名。そのうち194名の方に感想コメントを入力頂いた。目標の回答者200名を上回った。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	広がったと思う。境港に「妖怪文化」という遺産を残してくださった水木先生の生誕100周年を広く周知することができ、この町に水木しげるロードができてからの功績もPRすることができ、協力者も増えた。
事業運営の自立に向けた方針	ゲゲゲのゲタつみ大会は、参加費有でも沢山の方に参加していただいた。初開催のゲゲゲの謎解きは参加費無料で大変好評だった。今後は参加費有でも満足いただけるイベント運営を目指していきたい。
今後の課題	今年、水木しげる生誕100周年をさらに広くPRしていきます。また、来年の水木しげるロード30周年と、リニューアル5周年を視野に入れ準備を進めます。まずは、市民の方々に境港、水木しげるロードの大ファンになっていただき、この町を訪れる方々に自慢していただけるよう、この町の楽しさを体感してもらう工夫をしていきたい。さらに、イベント運営費を参加費等で賄う工夫を検討したい。
補助制度についての意見	手持ち資金に限りがある中、アイデアを活かしてやってみてよかったことを「まずはやってみる」きっかけになりありがたかった。今回の補助金を活用しイベントを開催できたことで会員の協力体制も深まった。市民や観光客にも喜んでいただけた。





## 令和3年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱいふれあい事業			
事業主体	鳥取県立境港総合技術高等学校ボランティア同好会			
補助区分	緑化事業	団体補助回数（通算）		16回目
補助金額	60,000円	総事業費	75,642円	補助対象額 75,642円
事業内容	<p>【事業内容】 年間を通じて、学校周辺余子駅周辺の緑化、清掃活動を実施し、地域との交流を図った。</p> <p>【開催（実施日）】 令和3年5月～令和4年3月</p> <p>【実施場所】 校内、JR余子駅、市内高齢者施設、保育園、小学校</p> <p>【参加人数】 福祉科1年～3年87名</p>			
				



自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ。
事業目的を達成できたか	福祉科1年生から3年生の全学年が活動に参加したが、今年度は5-6月期の天候不良、コロナ感染拡大状況により、生徒の課外活動、校外での活動が大きく制限され、例年の半分程度の活動しかできなかった。しかし、3年生を中心に、生徒たちはやり方を工夫し、電気電子科と連携して活動を広げるための電子絵本を作成したり、紙芝居を用いての地域文化の継承、リモート交流など新しい生活様式にあった活動を模索し、工夫を重ねていた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	今年度もコロナ禍が続きイベント等で広く一般の方に参加していただいたり、大人数での交流に制限がかかることの多い1年だったが、社会福祉協議会や地域保育、高齢者施設、警察などの理解協力を得て、活動を続けることができた。また、単年、単発の活動だけではなく継続して、地域連携による学年や科を越えての活動の可能性も広がりつつある。
事業運営の自立に向けた方針	コロナ禍における学校行事の縮小等により、同好会費からの活動費の捻出が大変厳しい状況にある。活動当初の生徒の願いや花植えを通して「福祉のまちづくり」の視点を風化させないため、新しい生活様式下での効果的な活動のあり方を考えていきたい。
今後の課題	科の類型変更（ボランティア類型からこども福祉類型へ）による学習内容の変更、また、自然体験・生活体験の少なさが目立つ生徒が多く入学するようになり活動の重要性が高まる一方で、取り組みへの指導は年々難しくなっている。また、ここ2年、コロナ拡大状況によって、計画の中止や変更を余儀なくされ、生徒自身のモチベーションを高め、活動の意義を実感させるところまで経験させることが難しくなっている。福祉科内に留まらず、可能な限り地域と連携しての活動内容や方法を考え、活動への地域のPR方法についても考えたい。
補助制度についての意見	来年度も継続していただきたい。

## 令和3年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	竹内西緑地への桜苗の植栽及び管理			
事業主体	竹内マツ植樹隊			
補助区分	緑化事業	団体補助回数（通算）		10回目
補助金額	60,000円	総事業費	1,488,910円	補助対象額 227,700円
事業内容	<p>【事業内容】 竹内西緑地の松林復元を目的とし、荒廃地の開墾・整地・整備や松苗の植栽・保全を行い、地域の緑化の推進及び景観保全に寄与する。令和3年度より桜苗を植樹して、緑地中央の通路を整備し、人々が集える広場を創る。</p> <p>【開催（実施日）】 令和3年5月～令和4年3月</p> <p>【実施場所】 竹内西緑地の一部</p> <p>【参加人数】 会員30名、一般の参加者60名</p>			
				



自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。収入の部では、計画通り助成金等が受けられたが、自走式草刈機を収納する小屋の設置が遅れ、小屋と草刈機の購入が今年度出来なかった。令和4年4月末には完了予定。
事業目的を達成できたか	桜の植樹は、35本予定していたが、植樹予定場所の整地が間にあわず、植樹場所を変えて本数を27本に減じた。又マツの苗木で枯れたものが有ったので200本の補植をした。敷地全般の除草や地盤面の整備とマツの枝降ろしは概ねできた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	令和2年度（第8期整備事業）で会の発足当初目標にしていた57,000㎡の開墾整備とマツの苗木の植樹が完了した。今期、当会の記念誌「竹内マツ植樹隊の活動記録」を発刊した。また、ホームページも立ち上げ広く市民に周知することとした。
事業運営の自立に向けた方針	次年度（令和4年：第10期整備事業）は、自走式草刈機も入り、マツの植樹も完了したので、大きな出費はないが、桜の苗木の購入・植え込みの予算が必要で、もう少し自立は先延ばしになりそうである。
今後の課題	この松林も概ね整備が出来たが、市民が憩える場所としての整備が必要である。現在地元の自治会とは、レクリエーションなどで使ってもらえるよう相談をしている。（例：町内のお花見、寿クラブや子供会のレクリエーション）・・・市民に利用してもらうこと
補助制度についての意見	書類は出来る限りの簡素化、対象事業の補助率を100%、支払いサイドを事業着手時に行い、完了後清算とする。ボランティア団体が使い易い制度にしてほしい。

## 令和3年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	しらおの森は花いっぱい			
事業主体	境港市立外江小学校PTA			
補助区分	緑化事業	団体補助回数（通算）		18回目
補助金額	60,000円	総事業費	89,769円	補助対象額 89,769円
事業内容	<p>【事業内容】 「しらおの森」を中心に学校全体をより良い憩いの場とするため、地域ボランティアとともに四季折々の草花を育てた。育てた花は地域にプレゼントし、美化活動に対する意識を高めた。</p> <p>【開催（実施日）】 令和3年5月～令和4年2月</p> <p>【実施場所】 「しらおの森」及び校内</p> <p>【参加人数】 児童、ボランティア244名</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ。
事業目的を達成できたか	<p>児童に植物を育てることを通して、いのちの大切さを感じ、育てる楽しさや優しい心を育むことにつなげることができた。</p> <p>活動する中で、身の周りの植物や地域の美化活動への関心を高めることができた。</p> <p>地域や保護者の方に参加していただき、一緒に活動する中で自然豊かな本校や外江の町に誇りや愛着を改めて感じる事ができた。</p> <p>コミュニティ・スクールとしての機能を活用し、保護者・地域の方よりボランティアを募集し、ともに活動を進めていくことで地域と共にある学校の実現に向けての理解と協力を得ることができた。</p>
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	年間を通して、本事業に関する花ボランティアの皆様や児童の活動は、学校ホームページや学校便りなどで随時アピールしている。また、校区内の各事業所へ花を届けることで、本事業をアピールした。
事業運営の自立に向けた方針	本校児童が普段からお世話になる施設に、季節ごとに花を配ることを通して、花いっぱい運動が、コミュニティ・スクールとして学校と家庭と地域をつなぐより主体的な活動になるように取り組んだ。
今後の課題	花ボランティアとして参加希望を示してくださる方が増えているが、コロナ禍において状況に応じた本事業への取り組みが求められる。また、状況を考慮しながらより多くの保護者や地域の方へ本事業を拡大し、コミュニティ・スクールとして充実を図っていきたいと考える。
補助制度についての意見	本事業推進には大変資金がかかり、PTAの補助金だけでは不十分である。是非この事業への補助を継続してほしい。

## 令和3年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱいふれ合い事業			
事業主体	上道小学校PTA			
補助区分	緑化事業	団体補助回数（通算）		18回目
補助金額	60,000円	総事業費	90,000円	補助対象額 90,000円
事業内容	<p>【事業内容】 植物を育てることの楽しさや喜びを味わい、花づくりを通して地域の美化活動への関心を高め、自分たちの町に愛着を持つやさしい心を育む。</p> <p>【開催（実施日）】 令和3年5月～令和4年3月</p> <p>【実施場所】 校内・学校周辺</p> <p>【参加人数】 児童、職員、保護者、地域の方など約280名</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			



自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。 中庭や校舎回りの環境整備のために鎌や草刈りなどの道具を購入した。
事業目的を達成できたか	本事業の主となる活動は、地域の高齢者や保護者を巻き込んでの花の苗の植え替え作業（11月）である。その花を飾る舞台は卒業式と入学式に設定している。また入学式後に、保護者への啓発を兼ねて花の鉢の持ち帰りを行うところまでが事業である。よって、最終的なゴールまでは、まだたどり着いていないが、花の生育も良好なので、このまま事業の目的を果たせるものと期待している。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	本事業の予算を使って、継続的に玄関前や道路脇、中庭の植物の維持管理を行っている。審査会の意見でも、いつも玄関の花壇が美しいとの評価をいただき喜んでいる。11月のPTA主催による植え替え作業にも、参加してくださる保護者の方がいた。市の助成金を受けていることを、花の持ち帰りを依頼する文章の中で伝えることができた。
事業運営の自立に向けた方針	学校という公の施設での緑化活動であるので、今後も継続的に助成をお願いしたいが、難しい場合でもPTA予算でやりくりし、同程度の緑化事業は維持していきたいと考えている。
今後の課題	花の育成を児童が行っている。コミュニティ・スクール化も見越して、地域や保護者の方に花の世話をさせていただいたりすることも今後考えていきたい。
補助制度についての意見	補助制度を活用していることを広く知らせていきたいと考えているので、学校では保護者に文章で活動を随時知らせるお便りの発行も考えているが、地域の方に知らせるものが何かあればと思う。

## 令和3年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱい運動			
事業主体	境港市立余子小学校保護者と先生の会			
補助区分	緑化事業	団体補助回数（通算）		6回目
補助金額	60,000円	総事業費	75,624円	補助対象額 75,624円
事業内容	<p>【事業内容】 卒業式や入学式に向けて花を育て、多様な人とのかかわり合いを深める。栽培活動を通じて、植物をはじめとする小さな命を慈しむ優しい心を育てる。美化活動への関心を高め、地域美化への意識と意欲を持たせる。</p> <p>【開催（実施日）】 令和3年6月～令和4年3月</p> <p>【実施場所】 学校中庭・前庭</p> <p>【参加人数】 児童・教職員102名、保護者ボランティア、見守り隊</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ 腐葉土、肥料、花の苗の購入数等、予定通りであった。
事業目的を達成できたか	地域の見守り隊さんや、保護者ボランティアさんと活動することで、目的はおおむね達成できた。また、児童玄関前や道路に沿って、季節の花を植えることで地域における花いっぱい活動を進めていくことができた。卒業式や入学式に向けての花づくりを通して、小さな命を慈しみ成長を喜ぶ体験ができた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	児童との活動を通して、地域の方に活動に対する興味を持ってもらうことができた。また、育てた花を南校舎側、耐震壁を活用して並べたり、玄関を飾ったりした。道路沿いに花壇を作り、季節の花を植えることで、地域の学校として良い景観づくりとなった。
事業運営の自立に向けた方針	P T A役員の方を中心に、事業内容の理解を深め、主体的な活動の一つとして継続的な取り組みにしていきたい。
今後の課題	地域の美化活動の一端を担う活動という意味で、学校に親しみをもって支援して下さる地域の方との交流を増やしていきたいと考えている。児童の活動時間の確保と、地域への呼びかけ方についての工夫が必要だと考える。
補助制度についての意見	児童数の減少により、年々、予算削減の声が出る環境美化活動である。こうした、市の補助金制度があれば、活動内容の縮小をすることなく学校環境を整えることができ、地域美化活動を意識させることで地域の一員であるという意識を育てることができる。

## 令和3年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱい！中浜小学校			
事業主体	中浜小学校保護者と先生の会			
補助区分	緑化事業	団体補助回数（通算）		5回目
補助金額	32,000円	総事業費	47,410円	補助対象額 47,410円
事業内容	<p>【事業内容】 校内の緑化を通して児童の学ぶ環境を向上し、自然に触れたり、植物を育てることの楽しさや喜びを体験する機会を増やす。</p> <p>【開催（実施日）】 令和3年11月27日（土）</p> <p>【実施場所】 校内 渡り廊下</p> <p>【参加人数】 保護者及び児童、教職員等53名</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた
予算書と決算書の活動費の内訳	<p>多少の変更があった</p> <p>予算40,810円に対し決算は47,410円で6,600円の増額。 主な要因は花苗の単価が上がったため。</p>
事業目的を達成できたか	<p>達成できました。</p> <p>コロナの感染対策をしっかりとり当日は、約50人の児童・保護者・教職員の参加があり、校内緑化に取り組むことができました。</p>
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	広がった。
事業運営の自立に向けた方針	自主財源であるPTA会費を財源とした予算確保を図る。
今後の課題	なし
補助制度についての意見	なし